

もっと安心農産物ミニトマト防除暦（令和6年版）

令和6年3月

月	旬	作業	病害虫			薬剤名	ハチ 日数	濃度・使用量	出荷前 日数	対象病害虫
7月	中旬	土壌消毒 (消毒剤は 1剤を選				D-D・テロン		15～20ℓ／10a	作付け 10～1 5日前	ネコブセンチュウ・ネグサレセンチュウ
		土壌還元消毒				ソイリーン・ダブルストッパー		30L／10a(1穴当り3ml)		ネコブセンチュウ・ネグサレセンチュウ・萎凋病
	下旬	ベット作成				バスアミド微粒剤		200～300g／立方m	定植21日前	苗立枯病(リゾバクテリア菌)
8月	上旬	定植	オンシツコナジラミ・タバココナジラミ	ハモグリバエ・アザミウマ	オオタバコガ・ヨトウムシ	フスマ		1000kg／10a		ネコブセンチュウ・ネグサレセンチュウ・萎凋病
						ネマトリンエース粒剤		15～20kg／10a	定植前	ネコブセンチュウ
	中旬					スタークル粒剤	14↑	1～2g／株(植穴処理)	定植時	アブラムシ類・コナジラミ類・ハモグリバエ類
9月	上旬									
	中旬	マルハナバチ導入				ダコニール1000	0	1000	前日	葉かび病
						アフーム乳剤	2	2000	前日	ハモグリバエ・オオタバコガ・トマトサビダニ
						ダントツ水溶剤	15↑	2000	前日	アブラムシ類・コナジラミ類
	下旬					スタークル粒剤	14↑	1g／株(株元処理)	前日	アブラムシ類・コナジラミ類・ハモグリバエ類
10月	上旬	収穫開始				ベストガード水溶剤	10↑	1000	前日	アブラムシ類・コナジラミ類
	中旬	ホリバー				ベルコート水和剤	0	6000	前日	葉かび病・灰色かび病
						ディアナSC	1	2500～5000	前日	コナジラミ類・アザミウマ類・ハモグリバエ類・オオタバコガ
						モスピラン顆粒水溶剤	1～3	2000	前日	アブラムシ類・コナジラミ類
	下旬	ラノテープ				マッチ乳剤	0	2000～3000	前日	ハスモンヨトウ・オオタバコガ・トマトサビダニ
11月	上旬					バリアード顆粒水和剤	1	4000	前日	アブラムシ類・コナジラミ類
	中旬					ウララDF	0	2000～4000倍	前日	コナジラミ類・アブラムシ類・ミカンキイロアザミウマ
						ランマンフロアブル	0	1000～2000	前日	疫病
						ノーモルト乳剤	1	2000	前日	コナジラミ類・ハスモンヨトウ
	下旬					ガードホープ液剤	1	4000	前日	ネコブセンチュウ・トマトサビダニ
12月	上旬					ロブラール水和剤	0	1000～1500	前日	灰色かび病・輪紋病・斑点病
	中旬					プロポーズ顆粒水和剤	0	1500	前日	疫病
	下旬					コルト顆粒水和剤	3	4000	前日	アブラムシ類・コナジラミ類
						ゲッター水和剤	0	1500	前日	灰色かび病・菌核病・葉かび病
						コロマイト乳剤	1	1500	前日	コナジラミ類・ハモグリバエ類・トマトサビダニ
1月	上旬					カンタスドライフロアブル	0	1000～1500	前日	灰色かび病
	中旬					ウララDF	0	2000～4000倍	前日	コナジラミ類・アブラムシ類・ミカンキイロアザミウマ
	下旬					ゲッター水和剤	0	1500	前日	灰色かび病・菌核病・葉かび病
2月	上旬					モスピラン顆粒水溶剤	1～3	2000	前日	アブラムシ類・コナジラミ類
	下旬	ホリバー				フェスティバルC水和剤	0	600～800	前日	疫病
						カンタスドライフロアブル	0	1000～1500	前日	灰色かび病
3月	上旬		オンシツコナジラミ・タバココナジラミ			カリグリーン	0	800	前日	うどんこ病
	中旬					マッチ乳剤	0	2000～3000	前日	ハスモンヨトウ・オオタバコガ・ミカンキイロアザミウマ
	下旬					ランマンフロアブル	0	1000～2000	前日	疫病
4月	上旬					バリアード顆粒水和剤	1	4000	前日	アブラムシ類・コナジラミ類
	中旬					ベネビアOD	1	2000～4000	前日	コナジラミ類・オオタバコガ ハモグリバエ類・アブラムシ類
	下旬					ノーモルト乳剤	1	2000	前日	コナジラミ類・ハスモンヨトウ
5月	上旬					コルト顆粒水和剤	3	4000	前日	アブラムシ類・コナジラミ類
	中旬					スタークル顆粒水溶剤	14	2000～3000	前日	アブラムシ類・コナジラミ類・ハモグリバエ類
	下旬					トランスフォームフロアブル	5	1000～2000	前日	コナジラミ類・アブラムシ類・ミカンキイロアザミウマ
6月	上旬									

備考	病害虫の発生状況により下記の薬剤より選択。	※注意: 化学成分使用回数が40回を超えないよう十分注意すること。
	コナジラミ類: スタークル顆粒水溶剤(3000倍・前日・2回)、チェス顆粒水和剤(5000倍・前日・3回) ハモグリバエ: カスケード乳剤(2000～4000倍・前日・2回)、ダントツ水溶剤(2000倍・前日・3回)、プレオフロアブル(1000倍・前日・2回) ヨトウムシ類: エスマルクDF(1000倍・前日・制限なし) 葉かび病: トリフミン水和剤(3000倍・前日・5回【バンチョと合わせて5回】)、アフエットフロアブル(2000倍・前日・3回)、ホライズンドライフロアブル(2500倍・前日・3回) サンヨール(500倍・前日・4回)、カリグリーン(800倍・前日・--回)、トリフミンジェット(400㎡当たり50g・前日・5回) 灰色かび病: ポトキラー水和剤(ダクト内投入10～15g/10a/日・発病前～発病初期・制限なし)、トップジンM水和剤(1500～2000倍・前日・5回) ロブラールくん煙剤(300～400㎡当たり・100g・前日・3回以内)、フルピカフロアブル(2000倍・前日・4回) 軟腐病: コサイドDF(1000倍・制限なし・制限なし) 疫病: Zボルドー(500倍・制限なし・制限なし)、ペンコゼブフロアブル(1000倍・前日・2回) アブラムシ類: 粘着くん液剤(100倍・前日・制限なし) ハダニ類: マイトコーネフロアブル(1000倍・前日・1回) アザミウマ類: コテツフロアブル(2000倍・前日・3回) ※ミカンキイロアザミウマのみ適用 ※ラノーテープを使用しない場合は、ホリバー(10a当り200～400枚)を必ず使用	

